

# 広報としま

昭和58年 7/5

No. 534 発行：東京都豊島区 編集：企画部広報課 〒170 豊島区東池袋1-18-1 ☎981-1111 <毎月5・15・25日発行>

## 目次

- ★2ページ…みどり豊かな環境づくり
- ★3ページ…特集①充実した夏休みを
- ★4・5ページ…特集②区の催し、施設ガイド
- ★6ページ…特集③区以外の団体の催し
- ★7ページ…犬の登録と注射は
- ★8ページ…カメラレポート



## 非核都市宣言から一年

昨年7月2日開会の区議会本会議において、非核都市宣言に関する請願（2件）が、全会一致で採択されると同時に、「非核都市宣言」に関する決議が全会一致で議決されました。

この決議に基づき、所定の手続きを経て、同日豊島区の非核都市宣言がなされました。

### 非核都市宣言

世界の恒久平和は、人類共通の願いである。しかし、核軍拡競争は激化の一途をたどっている。われわれは、人類唯一の被爆国民として、平和憲法の精神に沿って核兵器の全面禁止と軍縮の推進について積極的な役割を果たすべきである。

よって、豊島区及び豊島区民は、わが日本の国是である「非核三原則（造らず、持たず、持ちこませず）」が無視され、われわれの海や大地に核兵器が持ちこまれることを懸念し、わが豊島区の区域内にいかなる国の、いかなる核兵器も配備、貯蔵はもとより、飛来、通過することを拒否する。

豊島区及び豊島区民は、さらに他の自治体とも協力し、核兵器完全禁止・軍縮、全世界の非核武装化にむけて努力する。

右 宣言する。

### 誓いも新たに……区での取り組み

区では、昨年の宣言以来、この宣言に基づき次のような行動を行ってきました。

① 「広報としま」7月15日号に宣言文を掲載し、全世帯に配布した。

② 本庁舎・正面の両側に懸垂幕2本を掲出した。

③ 区内550か所の掲示板に、ポスターを掲示した。

④ 広島と長崎の原爆記念日である8月6日と9日の原子爆弾が投下された時刻に、非核都市宣言と犠牲者の御冥福を祈る庁内放送をした。

⑤ 原爆記録映画「子言」を購入し、無料貸出を開始した。

昭和20年8月、広島と長崎に投下された原子爆弾により、一瞬にして19万人余の尊い生命が奪われ、数多くの人が負傷し、その後遺症に苦しみ続けてきました。

現在なお、原爆被爆者健康手帳を所持している人は、全国で37万2千人余、豊島区内でも22人（昭和58年3月末現在）となっています。

二度とこの様な痛ましい事態を引き起こさないために、「非核都市宣言」の決意を新たにしたいころではありませんか。

区でも、昨年と同様、宣言に基づき行動を行っていきます。

# みどり豊かな環境づくり

豊島区には、良好な状態で残されている樹木や樹林などがきわめて限られています。その意味では残されているこれらのすべてが区民のたいせつな財産といえます。

こういった緑は一度失なうと回復まで長い年月がかかります。そこで区では、木や花を保護し、育ててゆくために次のような事業を行っています。

## 保護樹林等の指定と補助

大きな樹木や樹林など貴重な緑を保護するために、所有者(管理者)の協力を得て保護樹木等に指定しています。指定した樹木等には標識をつけ、その維持管理に必要な費用の一部を補助します。

**対象**

樹木：①地上1・5メートルの高さで、幹の周囲が125センチメートル以上のもの ②林立し

## 生け垣造成費用の助成

生け垣の美しい街並みは地震にも安全です。また、少ないスペースでの緑化にも適しています。新たに生け垣をつくる場合やブロック塀を生け垣にする場合に、その費用の一部を助成します。

**対象**

道路に面して長さが3メートル以上で高さが1メートル以上のもの

**補助額**

樹木：1本につき5千円  
樹林：100平方メートル当たり5千円  
生け垣：1平方メートル当たり250円

## 庭木交換の仲介 (緑の銀行)

増改築、移転等で樹木が不要になった方、新たに植えたい方はご連絡ください。区が仲介します。

なお、移植の時期などの関係上、なるべく早くご連絡ください。

## 昭和57年度の実績は

緑を保護し、育ててゆくためにいろいろな事業を実施して



ますが、57年度の主な事業の実績を報告します。

◇保護樹林等の指定  
大きな樹木、樹林等を保存するため、区では、昭和57年度から保護樹林等の指定を行っています。

◇保護樹木 14件 40本  
◇保護樹林 5件 1万100㎡

◇苗木の無料配布  
昭和57年10月28日に、宮仲公園など2会場で、きんもくせい、つつじ、らいらっくなど千400本の苗木を配布しました。

◇誕生記念樹  
新生児の誕生記念として、さくら、つばき、つげ、まつなど11種の自宅植栽用苗木を、69人の方に贈呈しました。

◇生け垣造成補助  
少ないスペースの緑化に適している生け垣の設置を奨励し、造成費用の一部を助成しました。

○昭和57年度、10件、144㎡

◇詳細：環境課②815

## 戦没者の遺族の方へ

戦没者の妻、父母等で、昭和58年4月1日現在、公務扶助料、遺族年金等を受ける権利があり、次に該当する方に、特別給付金を支給します。

1 戦没者等の妻で、昭和48年4月1日に、継続分国債(い号)60万円を受ける権利を得た方(昭和38年4月1日において、公務扶助料や遺族年金等の受給権のある方)もしくは前回(38年い号)20万円、48年(い号)60万円、の給付を時効で受けられなかった方に、新たに特別給付金(い号)60万円を支給します。

◇詳細：福祉課管理係②621へどうぞ。

◇児童手当・児童育成手当を受けている方へ：  
現況届はもう出しましたか  
現在手当を受けている方には、現況届の用紙を5月末に郵送しましたが、まだ提出されていない方は、至急提出してください。この現況届は、引き続き手当を受けるために必要な書類です。提出されないと手当が受けられなくなりしますので、ご注意ください。

◇詳細：児童給付係②711へ

## 女性の声を生かすには

### 婦人の視点

私たちの日常生活を中心に、さまざまな事情が決められています。関心のあることは注ぎ深く自分たちの手で、関心の低いことは人まかせながらも、それでも日常はスムーズに回転して行きます。

しかし、この決めごと、最終的にはだれの手で決められていくのでしょうか。

私たちの身近な地域社会活動の一つであるPTAに参加していつも感じることは、その出席者の90パーセントが女性ということだ。『定時制住民』という言葉が生まれるくらい勤労男性の多くは、地域社会との接触が乏しく、実際にPTAの手足となって働いているのは女性です。しかし、名簿にみる限り、

### 委員会等における女性の参加率から

会長をはじめとして各役員には男性の名前がズラリと並んでいます。その中に1〜2名の女性が含まれてはいますが、これではほとんど女性の声が反映されるか疑問に感じます。このことはPTAに限らず自治会活動でも言えることではないでしょうか。

豊島区には133の町会があります。その中で、女性が会長になっているのは、ほんのわずかに3町会です。女性が町会長になること自体、まだまだ珍しいことなのです。

町会という、割合に伝統を重んじる体制では、功績のあった人を会長に、地元に関係の深い人たちが役員に。となると自然な形で男性が選ばれてしまうのが実態のようです。

ある町会で活躍されているS子さんは「確かにそういった部分はあります。否定はしません」と話してくれました。「町会というのはボランティア活動、いわゆる奉仕活動なんですね。今の若い人は、自分の勉強には割合熱心に参加してはいますが、奉仕活動となると今一歩のところがありません。したがって、町会活動を支えているのは、そういった奉仕精神のある人で、なおかつ人の上に立っている。しかも時間の都合のつく人で、地域との深いつながりのある人。となると、必然的に年配の男性となってしまうんです。そういう人たちは意識する、しないにかかわらず男性中心の社会で育ってきているわけですね。ですから、町会活動をもっとつめてみて、男性中心になってしまっているんですね」

「また、どの町会にも婦人部はあるかと思いますが、その婦人部もやはり年配の人が部長になる。その人たちも男性と同様の社会的な価値観で育ってき

ているわけですから、男性の手足となって働くことを良しとし、また、そういう際の力が町会を支えているという満足感もあるわけですね。ですから、どうしても女性の声が全体として表面に出るというところは少ないですね。最近少し変わってきていますね。というのも、女性もいろいろなところで活躍しています。そういう人たちが町会にも参加してきていますので、その意味では、意見の言える人は多くなってきています。でも言うだけではやはり相手にされません。行動が伴わなくては」

「女の人は意見は言うが責任はもたない。それでは駄目だ」と思うのです。要するに女性も即戦力となるような力をつけなければ駄目なんです。そうすれば男も女もありません」と明確な口調で話してくれました。

下表は、委員会等における女性の参加率を示したものです。

委員会等における女性の参加率

委員会等	全委員数	女性委員数	参加率 (%)
区議会議員	44人	3人	6.8%
行政委員	13	1	7.6%
委員会等の委員	934	140	14.9%
町会長	133	3	2.2%
PTA会長	42	1	2.3%

(58.4.25現在)

ま、いわゆる男性の論理で物事が決められてしまっていることですね。しかし、数のバランスもさることながら、その前に女性の声が「価値ある発言」となり得るよう、女性自身の土壌づくりが必要かと思っています。

(総務課婦人問題主任)

## けやき

60歳以上の方へ

### 高田健康セミナー

「介護の実際」

◇日時：7月12日(火)午後1時30分〜2時30分

◇会場：高田ことぶきの家

◇内容：介護のしかたとそれかたのコツを実際に指導

◇指導：当館の健康相談員

◇定員：先着50名 60歳未満の方のみ若干名

◇申込み：7日(木)から当館へ。

◇詳細：988-8601へ。

### 水彩画教室

◇日時：7月14日〜9月29日の毎週木曜日 午後1時30分〜3時

◇会場：西果嶋ことぶきの家

◇内容：水彩画の基礎

◇講師：藤野 盈雄氏

◇教材費：千円

◇定員：24名(先着順)

◇申込み：本人が教材費を添えて当館窓口へ。

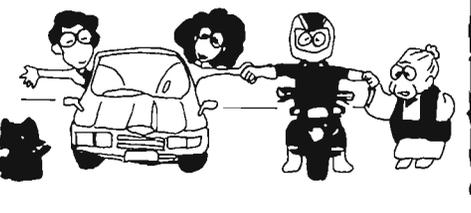
◇詳細：988-4197へ。

※初めて画筆を手にする方もどうぞ。

## お年寄りも交通事故から守ろう

～わが家の合言葉やばと思えり～

★ 年ごとに、お年寄りの交通事故が増えています。みんなでお年寄りの交通事故をなくしましょう。



**お年寄りの方へ**

○前方の信号をよく見て渡りましょう。

○黄色の信号や歩行者用の信号が点滅したら渡るのはやめましょう。

○車のすぐ前や後ろを横断するのはやめましょう。

○近くの横断歩道を渡りましょう。

○歩道の交差点では、いったん止まって、右左の安全を確認しよう。

○車を運転しているときは、車線を守り、ゆっくり走りましょう。

**運転者の方へ**

○交差点を通行するときは、前方の安全をよく確かめ、ゆっくり走りましょう。

○お年寄りが通行しているそばを通過するときは、特に動静に注意し、安全な間隔をとりましょう。

**65歳以上の方へ**

**ライフ・ペンダントをさしあげます。**

お年寄りの日常生活、また不慮の事故に備えて血液型や連絡先、電話番号、氏名等を彫刻したライフ・ペンダントを毎月10名

の方にさしあげます。お申し込み先、電話番号、氏名等を彫刻したライフ・ペンダントを毎月10名

◇詳細：豊島区社会福祉協議会 ③915

# 一人一人の子供に 充実した夏休みを!

## 社会の一員としての 自覚を高めよう

四十日におよぶ夏休みは、子供にとって楽しいものですが、子供の事故や非行も夏休みに多く発生しております。夏休みは子供にとって両刃の剣のようなものですが、一人一人の子供にとって、有意義な夏休みにするためには、

- 規則正しい生活を送らせる
- 家族の一員としての自覚を高める
- 社会の一員としての自覚を高める

ことが必要です。

規則正しい生活を  
送らせよう

長い夏休みには、どうしても生活が不規則になりがちです。このような時こそ家庭の「ままり」を作り、その「ままり」を守ろうとする強い意志を育てる

ことが大切です。次に必要と思われる「ままり」をいくつかあげてみました。

1. 就寝と起床の時刻を決める  
この時期はどうしても夜遅くまでテレビを観るなどして、宵つばりの朝寝ぼけになりがちです。このことは健康上の理由からだけでなく、規則正しい生活を送ろうとする強い意志を育てることからも、ぜひ改めなければならぬことです。

2. 食事の時刻を決める  
起きている時刻や寝る時刻と同日一三回の食事の時刻は、規則正しい生活を送らせる上で、重要なポイントになるものです。学校が休みになっても、家庭生活が一定のリズムを刻み、子供の内に自分を押し込め規則正しい生活を送ろうとする強い意志を育てることになります。

3. 帰宅時刻(門限)を決める  
それぞれの家庭で帰宅時刻を決め、それを子供に守らせることが大切です。帰宅時刻については、普段から決めておくべきですが、特に夏休みには、つきりさせておく必要があります。また、子供だけで外出するときは、外出の目的や帰宅時刻を告げさせるようにする必要があります。

「家族の一員としての自覚を高めよう」  
夏休みには家族が一緒に居る

時間が長くなります。このような時こそ、わがままを抑えたり、助けあい協力しあって、自分が家族の一員であることの自覚を高める必要があります。

1. 毎日、決められた家事を分担させる  
子供は家で仕事をしなくなっています。させるほどの仕事がないのかもしれませんが、家族の全員が家事を分担しあうことによって、家族はひとつであること、自分もその中の一員であることの意味を持たせることができます。

2. 親の代わりとしての仕事をさせる  
近所の知人宅へ行く用事を言いつけ、口上を述べるなどさせて、親の代わりをつとめたという満足感を持たせることも大切です。

「社会の一員としての自覚を高めよう」  
とにかく自己本位になりがち

員としての自覚を高めることが必要です。

1. 地域の行事に積極的に参加させる  
盆踊りや祭礼などの地域の行事に参加させよう。特に、地域清掃などの奉仕活動には積極的に参加させ、多くの人々と協力して他に奉仕することを通して、社会の一員としての自覚を高めることが大切です。また健康増進の上からも、学校の夏季フールなどには、ぜひ参加させたいものです。

2. 近所の子供たちにも大人と同じようにあそびをする  
「声運動などという」と、ついつい注意だけになりがちですが、子供にも大人と同じように声をかけ、皆に見守られているという意識を、一人一人の子供に持たせることが大切です。

この他、学習や交通安全についてもいろいろありますが、それぞれの学校から出される「夏休業についてのお知らせ」等を参考にしてください。

「社会の一員としての自覚を高めよう」  
近所の知人宅へ行く用事を言いつけ、口上を述べるなどさせて、親の代わりをつとめたという満足感を持たせることも大切です。

この他、学習や交通安全についてもいろいろありますが、それぞれの学校から出される「夏休業についてのお知らせ」等を参考にしてください。

「社会の一員としての自覚を高めよう」  
近所の知人宅へ行く用事を言いつけ、口上を述べるなどさせて、親の代わりをつとめたという満足感を持たせることも大切です。

この他、学習や交通安全についてもいろいろありますが、それぞれの学校から出される「夏休業についてのお知らせ」等を参考にしてください。

## 地域ぐるみで参加しよう

### 第33回社会を明るくする運動

7月19日に「区民の集い」豊島公会堂で

すべての人々が、犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を実現するために、全国的な運動としてこの「社会を明るくする運動」は行われます。

区では、各関係諸機関、団体、地域住民の総力をあげて、この運動に取り組めます。

7月19日の「区民の集い」を中心に、各地区でも様々な行事が行われます。区民の皆さんのご協力をお願いします。

7月19日(火)午後0時30分から、豊島公会堂で



7月は「青少年を非行から守る全国強調月間」です。

◇プログラム：式典、各地区からのアトラクション、抽選会など  
◇先着800名の方に記念品  
◇抽選会：豪華な景品が当たる予定です。

戦後、少年非行には3つの大きなピークがあります。昭和26年前後には、戦後の混乱状態の中で生活苦による窃盗などが多発しました。

昭和39年をピークとする第2の波は、東京オリンピックに代表される高度経済成長に社会がわいた時代で、シンナー遊びなどがはやりました。

そして、昭和53年から続いているのが第3のピーク。39年に全国で補導された少年非行が23万8千830人なのに対し、57年には31万828人と、7万人も増えています。

校内暴力、覚せい剤、シンナーなど、新聞、テレビで報道されない日がないほどで、非行の低年齢化とともに大きな社会問題となつていっています。

昭和57年中の少年非行の特徴について、警察庁の資料から見えてみましょう。

夏休みは非行への危険な曲り角!  
最近の少年非行の特徴は……

前年(昭和56年)に比べ、中学生は8・9パーセント増加しています。中学生の凶悪化、粗悪化傾向は一段と強まっています。

非行の6割が初発型非行  
万引き、オートバイ盗、自転車盗および占有離脱物横領の初発型非行は、ここ数年、平均10数パーセントと急増してきま

少年の間にも延びる  
シンナー・覚せい剤

昭和57年中にシンナー等の乱用で補導した少年は、4万9千人余で、前年に比べ約6千人増えています。覚せい剤乱用で補

多発する対教師暴力事件  
昭和57年中に警察が認知した校内暴力事件の発生件数は、千

導した少年は、2千750人です。

このため、警察では、昨年当初から、「少年非行の総量抑制対策」を進めてきました。この結果、昨年、初発型非行で補導した人員は、11万6千人余と前年に比べ3・5パーセント増と伸び率が著しく鈍化しました。しかし、刑法犯少年全体に占



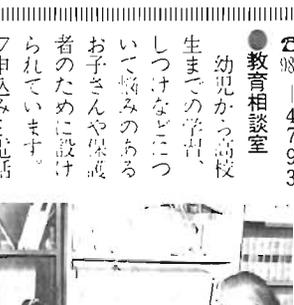
巡回教育相談  
区内の児童館を巡回し、専門の教育相談の先生が、子供のしつけ、就学、進学、学習、友達遊びなど相談に応じています。

▽時間：午前9時30分～正午▽相談日(7・8月分)：7月6日高松、8日駒込、11日東横、13日西原、15日南大塚、18日南池袋、20日池袋第一、22日池袋第二、27日雑司が谷、8月1日南長崎第一、5日長崎、19日西原、22日南大塚、29日池袋第一、以上いずれも各児童館で▽問合せ：文立教育総合研究室 ☎4793

東京都児童相談センター  
児童のあらゆることからについて相談に応じています。▽問合せ：当センター(新宿区戸山3の17の1) ☎1121

●都児童相談センター電話相談  
児童の養育・しつけ・障害などの相談に対し、児童福祉司・保健婦など専門職員が応じます。▽日時：平日、土曜日とも午前9時30分～午後4時▽☎214152

●青少年教育相談(東京都生活文化局相談課)  
子供のしつけ、青少年の非行、進学など教育問題で困ったとき、大学教授などの専門家が相談に応じています。▽日時：平日午前9時～午後4時、土曜日午前9時～正午▽面接相談の受付は午前9時から先着順▽☎214755



子供の精神衛生相談室  
幼児、小・中学生の精神医学上の問題、特に小児自閉症に関して、悩みを持っている人の相談室。電話相談も。▽日時：月・水・金曜日午前9時30分～12時、午後1時～4時。▽都立梅ヶ丘病院(世田谷区松原6の37の10) ☎11021

●警視庁東横少年センター  
「子供に何かしらの注意してもきかない、レラレしよう」と頭をかかえていられる方へ、希望者には心理テストも行います。▽当センター(東横3の19の7) ☎92114

●ヤング・テレホン・コーナー  
少年(おおむね20歳未満)の不良化を事前に防ぐため、少年自身や保護者などからの心配ごとの電話相談室。▽時間：昼夜を問わず24時間▽☎4970(警視庁少年第一課)

悩みごとには早めに相談!  
子供に関する相談ガイド

# 8 月

お天気しらべ  
をしましょう! ○はれ ◎くもり ●雨

8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 親子施設見学会

図書館に行ってみよう!  
毎日出るゴミは、どこに運ばれていくのだろうか?  
街頭で献血された血液はどのように利用されるのだろうか?  
こんな疑問をもたれたことはありませんか。こんな方にとって絶好のチャンスです。また、利用したことがない施設やふだん見られない施設を親子で見学してみませんか。

◇いつ：第1回↓8月18日(木) 第2回↓8月19日(金) 第3回↓8月23日(火) 午前8時45分〜午後3時

◇集合場所：区役所正面玄関

◇対象・定員：3年生以上の小学生とその保護者のペアで各回10組20名(定員を超えた場合は抽選)

◇見学施設：北清掃工場・図書館・児童館・駒込血液センター! 体育館(予定)

◇見学方法：区のマイクロバスで各施設をまわります。

◇申込み：7月16日(必着)までに、①第1希望日、第2希望日、②参加する保護者名、児童名、学校名、学年、③住所、電話番号を記入して「〒170豊島区東池袋1-18の1 豊島区役所企画部広報課」に、はがきで申し込んでください。抽選の結果は7月23日ごろまでに、全員の方にお知らせします。

◇くわしくは：広聴係(内)2141へ。

◎昼食は区で用意します。参加される方は、鉛筆、ノートをお持ちください。

◎前回参加された親子は、ご遠慮ください。



## デーキャンプ

「デーキャンプ」って知ってますか。河原でハンゴウ炊飯してカレーライスを作って食べて、そして遊んで、楽しい一日を香空の下で過ごすのです。テントの張り方もお教えします。

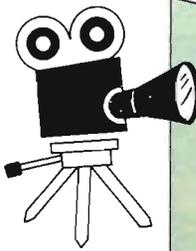
◇いつ：7月10日(日)雨天の場合は中止

◇どこで：埼玉県武蔵嵐山月川荘キャンプ場

◇集合場所・時間：東武東上線

楽しい夏休みはもうすぐ。社会参加は、いろいろな体験をすることが一日を過ごせるよう。いろいろな作業さんといっしょに。ご協力ください。

# 夏休み



## 夏休み子供映画会

月日	時間	上映映画	会場	定員
7・23	1時30分	マンガ「ドカベン みたか男岩鬼の悪球打ち」 「ドカベン ああ栄冠に涙あり」 「キャンディキャンディ 心をつなぐ小さなリボン」 「キャンディキャンディ 春に散る花」 「キャンディキャンディ ポニーの丘は花ざかり」	区民センター 5階映写室	100名
7・27	2時30分	アニメ「ピカドン」 「美しいさいごのひとは」	目白図書館 地下集会室	60名
7・30	1時30分	マンガ「のどか森の動物大作戦」 児童劇「チビ六 二死満塁」	区民センター 5階映写室	100名
8・3	2時30分	児童劇「春風の子どもたち」 アニメ「おこんじょうり」	千早社会教育会館	120名
8・6	1時30分	マンガ「リトル・ルルとちっちゃい仲間ーちびっこ消防学校ー」 「リトル・ルルとちっちゃい仲間ーきょうから学校ー」 児童劇「かあちゃんの家」	中央図書館 1階視聴覚ホール	80名
	2時30分	児童劇「おどろぼうホッツテンプロット」	駒込社会教育会館	80名
8・13	1時30分	マンガ「トンデモネズミ大活躍」 児童劇「故郷は心の中に」	中央図書館 1階視聴覚ホール	80名
8・20	1時30分	マンガ「フーセンのドラ太郎 ドラ太郎涙の鯉のぼり」 「フーセンのドラ太郎 さくらの誕生日を祝う」 「フーセンのドラ太郎 まごころの相合い傘」 児童劇「たぬきのいる町」	中央図書館 1階視聴覚ホール	80名
8・24	2時30分	アニメ「海賊島の冒険」 「小さなゆうびんひこうきペドロ」	目白図書館 地下集会室	60名
8・27	1時30分	マンガ「ぼくは子象の消防隊」 「山ねずみロッキーチャック 森がぼくを呼んでいる」 「山ねずみロッキーチャック ロッキーたちは冬ごもり」 児童劇「イルカと少年」	中央図書館 1階視聴覚ホール	80名

※定員は先着順です。

アイウエおはなし会  
◇いつ：毎月第2・4  
火曜日午後2時

目白図書館  
◇どこで：目白図書館  
児童室

おはなしのはこ  
◇いつ：7月6・13・20  
・27日 8月3・10・17

駒込図書館  
◇いつ：7月24・31日 毎週水曜日午後3時から

◇どこで：駒込社会教育会館

子どもパーティー  
まほうの小箱

目白図書館  
◇いつ：8月4日(休)午後2時から

◇どこで：目白図書館  
地下集会室

お話し会  
◇いつ：7月6日・8月13日  
・20日・27日・8月10日  
・17日・24日・31日

千早図書館  
◇いつ：7月24・31日 毎週水曜日午前10時30分〜午後3時30分

◇どこで：千早図書館  
お話し部屋

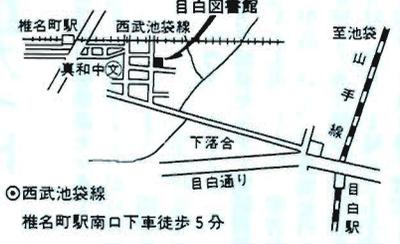
02-325-8361

目白図書館 目白4-31-8  
950-7121

駒込図書館 駒込2-2-2  
駒込社会教育会館 駒込2-2-2  
940-2510

中央図書館 東池袋5-39-18  
983-7861

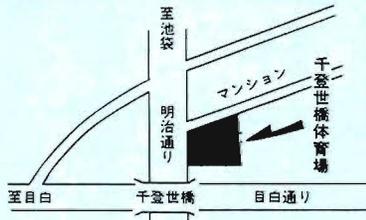
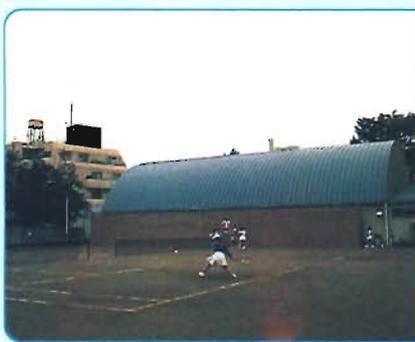
豊島公会堂 東池袋1-19-1  
981-1009  
豊島区役所 東池袋1-20-10  
984-7001



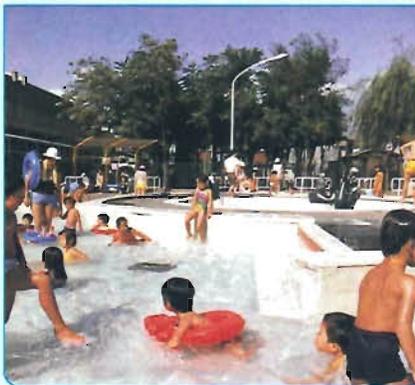
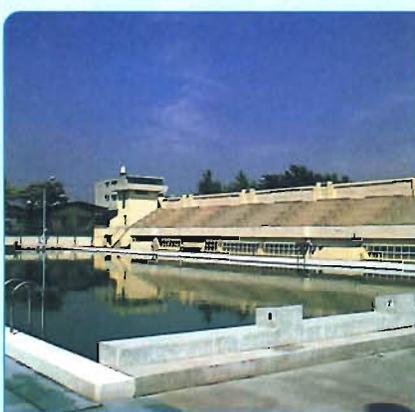
巢鴨体育館 巢鴨3-8-7  
☎ 918-7101



千登世橋体育場 雑司が谷3-1-10  
☎ 983-7503



豊島プール 南長崎6-1-20  
☎ 952-2226



月	7 月																														
日	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6														
曜	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土														
天気	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○														

回数	開設期間	定員
1回	7/24(日) 7/25(月)	40名
2回	7/26(火) 7/27(水)	40名
3回	7/28(木) 7/29(金)	40名
4回	7/30(土) 7/31(日)	40名
5回	8/1(月) 8/2(火)	80名
6回	8/3(水) 8/4(木)	80名

◇中学生グループが参加する場合は、保護者の承諾書が必要。  
◇申し込み方法：参加費を添えて体育課窓口へ。6月27日(月)から先着順に受け付けします。  
◇くわしくは：体育係③485へ。  
◇どこへ：群馬県吾妻郡嬬恋村キャンプ場  
◇費用：大人4千600円、中学生以下4千300円(往復バス代・傷害保険料)  
◇申し込み方法：参加費を添えて体育課窓口へ。6月27日(月)から先着順に受け付けします。  
◇くわしくは：体育係③485へ。

### 区民キャンプのひびく

家族や、グループと涼しい高原で、ハイキングやキャンプファイヤーをして夏休みの一つの思い出をつくりませんか。  
◇どこへ：群馬県吾妻郡嬬恋村キャンプ場  
◇費用：大人4千600円、中学生以下4千300円(往復バス代・傷害保険料)  
◇申し込み方法：参加費を添えて体育課窓口へ。6月27日(月)から先着順に受け付けします。  
◇くわしくは：体育係③485へ。  
◇運営：体育指導委員会 第2ブロック



### 体育施設の個人公開

ひとりでも初心者でも、スポーツを楽しむことができます。指導員が実技指導をします。お気軽にご利用ください。なお、時間については、各施設に直接お問い合わせください。  
●豊島体育館  
卓球(火)バレーボール(水)体操(木)バドミントン(金)バスケットボール(土)  
●巢鴨体育館  
バレーボール(火)卓球(水)バスケットボール(木)体操(金)バドミントン(土)温水プール(火、木、土、日)7月15日以降は水曜日含まれます  
●総合体育場  
卓球(月曜日を除く毎日)軟式庭球(水、第1、3の日)和弓(水、金)洋弓(火、木)  
●千登世橋体育場  
剣道(火、木)柔道(水、金)拳法(水)なぎなた(木)

豊島プール ◇くわしくは…  
7月12日まで・豊島体育館  
7月13日以降・豊島プール

豊島プール	開設期間	7月13日～9月16日
	料金	一般 300円 小中学生 150円
	公開時間帯	1回 午前9時30分～11時 2回 正午～午後2時 3回 午後2時30分～4時 4回 午後5時～7時
	(1日4回) (2時間入替)	
幼児プール	開設期間	7月20日～8月31日
	料金	無料
	公開時間帯	1回 午前10時30分～11時 2回 午後1時～2時
	(1日2回)	

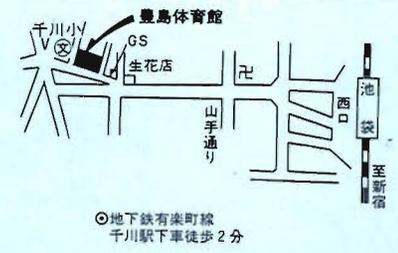
### 親子サマーコンサート

豊島区吹奏楽団定期演奏会  
◇いつ：7月26日 午後6時30分開演  
◇どこ：豊島公会堂  
◇指揮者：八田 泰一氏  
◇演奏曲目：K・Jアルフォーロ「セントジョージの旗印」・ガブレフスキー組曲「道化師」他  
豊島区管弦楽団演奏会  
◇いつ：8月7日 午後2時開演  
◇どこ：豊島公会堂  
◇指揮者：榎山 和明氏  
◇演奏曲目：ベルディ「運命の力」序曲・モーツァルト「交響曲29番」・ムソルグスキー「ラベル編曲「展覧会の絵」」  
◇くわしくは：社会教育係③455へ。

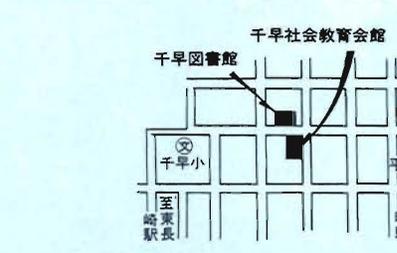
総合体育場 東池袋4-41-30  
☎ 971-0094



豊島体育館 要町3-36  
☎ 973-1701



千早社会教育会館 千早町2-33  
☎ 974-1335



千早区



# お楽しみ！ 夏休みの催し 大特集

ここに掲載した催しは、区以外の団体の主催のものです。お問い合わせは、各団体へ直接お願いします。

## ●夏休み親子見学会

バスにのって東京を見よう  
都内の小学生と保護者を抽せんで各コース220人、330人をご招待。昼食持参。出発は午前9時30分、解散は午後4時30分の予定。申込み：往復はがきに希望コースの番号、住所、電話、参加者全員(5人以内)の氏名、年齢を添え、7月8日(消印有効)までに千両千代田区丸の内3の8の1東京都生活文化局都政見学会係(0425-1111)へ24441へ。返信用にも必ず住所、氏名を。

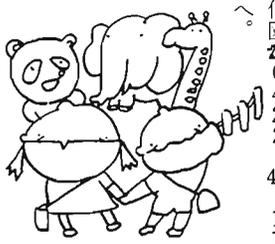
- ①東京港船のコース 7月26日都庁発、東京港を船で周遊し浜離宮庭園で昼食。午後は清掃工場を見学。東京駅解散。
- ②水の祭典コース 7月28日都庁発。科学技術館で「ウォーターフェア」に参加し砦公園で昼食。午後は浄水場を見学。渋谷駅解散。
- ③東京港船のコース 8月2日コースと同じ
- ④牧場と牛乳コース 8月4日、5日。東京体育館発。牛乳工場で牛乳のできるまでを見学。午後は、畜産試験場の牧場を見学。新宿駅解散。
- ⑥奥多摩コース 8月9日、10日。東京体育館発。多摩川をさかのぼって小河内ダムへ。東京の秘境を訪ねる。新宿駅解散。

●動物園サマースクールなど  
《多摩動物公園》①小学3・4年クラス 7月28日、30日と8月2・4日の6回各20人合計120

## ●夏休み親子見学会

人②小学5・6年クラスと昆虫クラス(小学3・6年) 7月28・30日と8月2・4日の各3日間2回各70人合計280人申込み：往復はがき(1人1回)に希望クラス名、月日、住所、氏名、性別、学校名、学年、電話を添え7月15日(必着)までに千両千代田区久保300多摩動物公園飼育課(0425-1911)へ11へ。いずれも抽せん。

●子ども写生画コンクール  
多摩動物公園で描いた動物、園内風景の写生画を募集▼対象：幼児と小学生▼期間：7月1日～8月31日▼申込み：動物公園正門で配布する画用紙に写生し、裏面に住所、氏名、年齢、学校(園)名、学年、電話を書き、写生後正門団体受付窓口へ▼優秀作に賞状、賞品▼詳細：同園管理係(0425-1911)へ。



●消費者センター「夏休み児童生徒教室」  
《小学生教室》7月26日午前10時～正午、「おこづかいを考える」、午後1時～3時30分「たべものどけんこう」、本所(有楽町)で。都内小学4・6年生と保護者80人。弁当持参。《中学生教室》7月21日午後1時～4時「こころと身体をまもる食生活こころえ」、本所(有楽町)で。70人▼28日午後1時30分～4時「食品学入門」。

## ●東京都児童会館から

①夏休み親子電話大会  
対象：中学生以下と親▼日時：7月26・28日午前10時～午後4時▼当日会場受付 午前、午後各回50名▼内容：アニメーション映画、電話のはなし、クイズ大会など。参加者にプレゼント。  
②楽器に親しんだり、手作り作品にチャレンジしよう  
対象：幼児・小学生など▼期日：7月13・16・17・24・31日▼内容：しゃぼん玉とばそ、ギターを弾こう、紙芝居をつくらせてみよう、籐でカゴを作ろう、リズム遊びなど。

電話で申し込み予約できます(前売料金)。▼詳細：児童会館内フェスティバル事務局(049-6361)へ。



目と鼻と舌を試してみよう、立川支所。30人《高校生教室》7月22日午後1時30分～4時「ショッピング教室」、渋谷支所。50人▼29日午後1時～4時「すこやかな心と身体をつくらう」、本所(有楽町)で。70人。以上の申込みは、直接か電話で会場の各所へ。本所(0425-2211)、立川支所(0425-1118)、渋谷支所(049-4116)。先着順。

## ●夏休み児童演劇フェスティバル

月日(曜)	開演時間	上演作品	劇団名	入場料
7月21日(木)	1:30	オズの魔法つかい	ひとみ座	前 1,300 当 1,500
22日(金)	10:30	オズの魔法つかい	ひとみ座	前 1,300 当 1,500
23日(土)	10:30	太鼓うたえ	荒馬座	前 1,300 当 1,500
24日(日)	10:30	赤毛のアン	エンゼル	前 1,300 当 1,500
26日(火)	1:30	銀河鉄道の夜	ジュヌ・パントル	前 1,500 当 1,600
27日(水)	10:30	銀河鉄道の夜	ジュヌ・パントル	前 1,500 当 1,600
28日(木)	1:30	おにをかへえ	ポポロ	前 1,300 当 1,500
29日(金)	10:30	おにをかへえ	ポポロ	前 1,300 当 1,500
30日(土)	1:30	ベツカンコおに	えるむ	前 1,000 当 1,200
31日(日)	10:30	ベツカンコおに	えるむ	前 1,000 当 1,200
8月2日(火)	11:00	ももたろうの冒険	未来子ども劇場	前 1,000 当 1,300
3日(水)	1:30	くまはてむし	ひまわり	前 1,400 当 1,600
4日(木)	1:30	魔法をかけたら王子たち	ひまわり	前 1,300 当 1,500

※入場料は、おとな・子ども同一料金。団体割引(200円引)もあります。前は前売券、当は当日券。

●神代植物公園「夏の催し」  
①子ども植物教室 7月30日午前10時～正午。夏の植物観察とおしゃべり。当日先着60人。②夏休み児童植物相談会 8月27日(いずれも午前10時～正午と午後1時～4時)▼詳細：同公園緑の相談所(0424-88-1855)へ。

## ●東京都青年の家で

《あつまれノ太陽の村へ》  
対象：小学4・6年生と中学生▼期日：8月25・28日(3泊)▼場所：五日市青年の家とその周辺▼内容：キャンプファイヤー、野外炊きさんぽ▼定員：抽せんまで男女各28人▼費用：7千円▼申込み：往復はがき(1人1枚に限る)に住所、氏名、性別、学年(年齢)、電話を添え7月13日(消印有効)までに千両千代田区五日市市町乙72東京都五日市青年の家(0425-961234)へ。

電話で申し込み予約できます(前売料金)。▼詳細：児童会館内フェスティバル事務局(049-6361)へ。

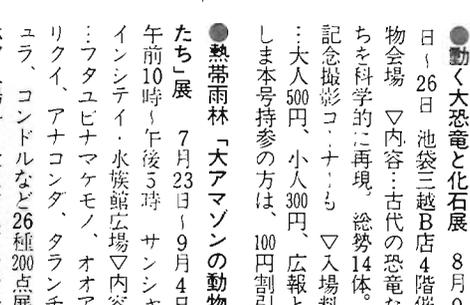
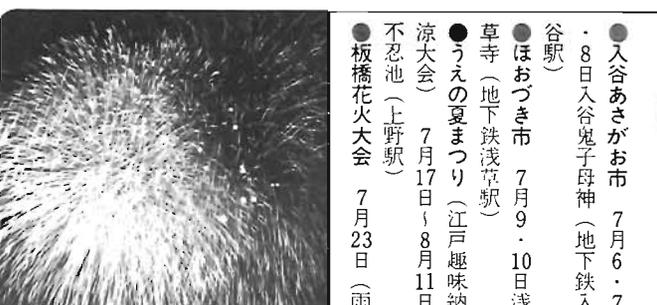
●都民観光レクリエーションの集い(宿泊)  
①八丈島の夏と流人まつりを楽しもう▼期日：8月15・18日竹芝桟橋発。着▼内容：島内観光、海水浴ほか▼会費：大人2万7千600円、子ども1万9千800円▼定員：150名  
②神津島夏休み親子と子の磯遊び▼期日：8月20・23日。竹芝桟橋発。着▼内容：海水浴、ハイキングほか▼会費：大人2万2千800円、子ども1万7千700円▼定員：150名  
◇電話：申込み先：東京都観光連盟(0425-8727) 日曜日とも切手教室 7月17日午後1時～3時 逓信総合博物館(千代田区大手町2の3の1) 0425-3841 ▼内容：切手の歴史、珍しい切手など切手に関する話  
●ふみの日 5周年記念イベント 7月22日、24日 サンシャインシティ・アルパ ▼内容：全国の障害者たちが手づくりで製作した民芸品、織物、陶器、野菜などの展示即売ほか  
●シラカンスと生きている化石展 7月21日、8月2日東武デパート5階催事場▼内容：魚類、は虫類、肺魚、天狗鳥など生きている化石といわれる生物を展示▼入場料：大人600円(中学生以上)、子ども400円(6歳以上) 広報としま本号持参の方は、100円割引。

●さようなら日本丸：大帆船展 7月26日～31日 サンシャインシティ三越4階催物会場▼内容：大航海時代コーナー、日本丸コーナー、新日本丸コーナー、南極物語 アトラクションほか  
●動く大恐竜と化石展 8月9日、26日 池袋三越B店4階催物会場 ▼内容：古代の恐竜たちを科学的に再現。総勢14体。記念撮影コーナー ▼入場料：大人500円、小人300円、広報としま本号持参の方は、100円割引  
●熱帯雨林「アマゾン」の動物たち展 7月23日～9月4日 午前10時～午後5時 サンシャインシティ・水族館広場▼内容：フタバヒナマケモノ、オオアリクイ、アナコンダ、タランチュラ、コンドルなど26種200点展示▼入場料：大人(中学生以上)500円、小人4歳以上300円 広報としま本号持参の方は、100円割引

## ●おまつり

●入谷あさがお市 7月6・7日 入谷あさがお市(地下鉄入谷駅)  
●ほおづき市 7月9・10日 浅草寺(地下鉄浅草駅)  
●うえの夏まつり(江戸趣味納涼大会) 7月17日～8月11日 不忍池(上野駅)  
●板橋花火大会 7月23日(雨)

●田宮モテラズギャラリ 7月21日～26日東武デパート8階大催事場▼内容：車、飛行機、船、マイコンロボットなど各種模範を一堂に展示







# カメラレポート



## 映画『花とみどりの里』撮影開始



豊島区では「私たちの街 豊島区」につづく映画として、『豊島の風土を訪ねて』4部作を企画し、その第1部として巣鴨と染井にスポットをあてた『花とみどりの里』の撮影を開始しました。この映画は、江戸、明治、大正と続いた園芸の里ともいべき同地を、過去から現在まで追うものです。完成は59年度になります。

## やりました！ママさんコーラス『千早』全国大会へ！

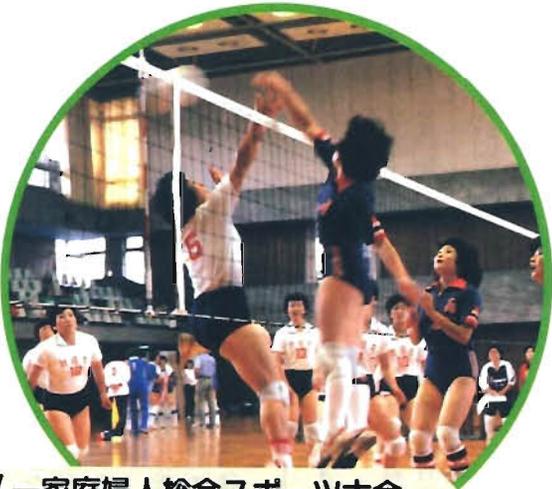


区内の女声合唱団『千早』が、東京都代表として、8月21日名古屋市民会館で行われる「お母さんコーラス全国大会」に出場が決まりました。このグループは10年前、千早小PTAコーラス部が母体となって結成されたもので、今や単独コンサートを開くほどの実力。全国大会でも実力を発揮して、すてきなハーモニーでがんばってください(団員も募集中ですので、代表 佃新子さん☎957-0757まで)

## 地下鉄有楽町線 営団成増～池袋間が開通



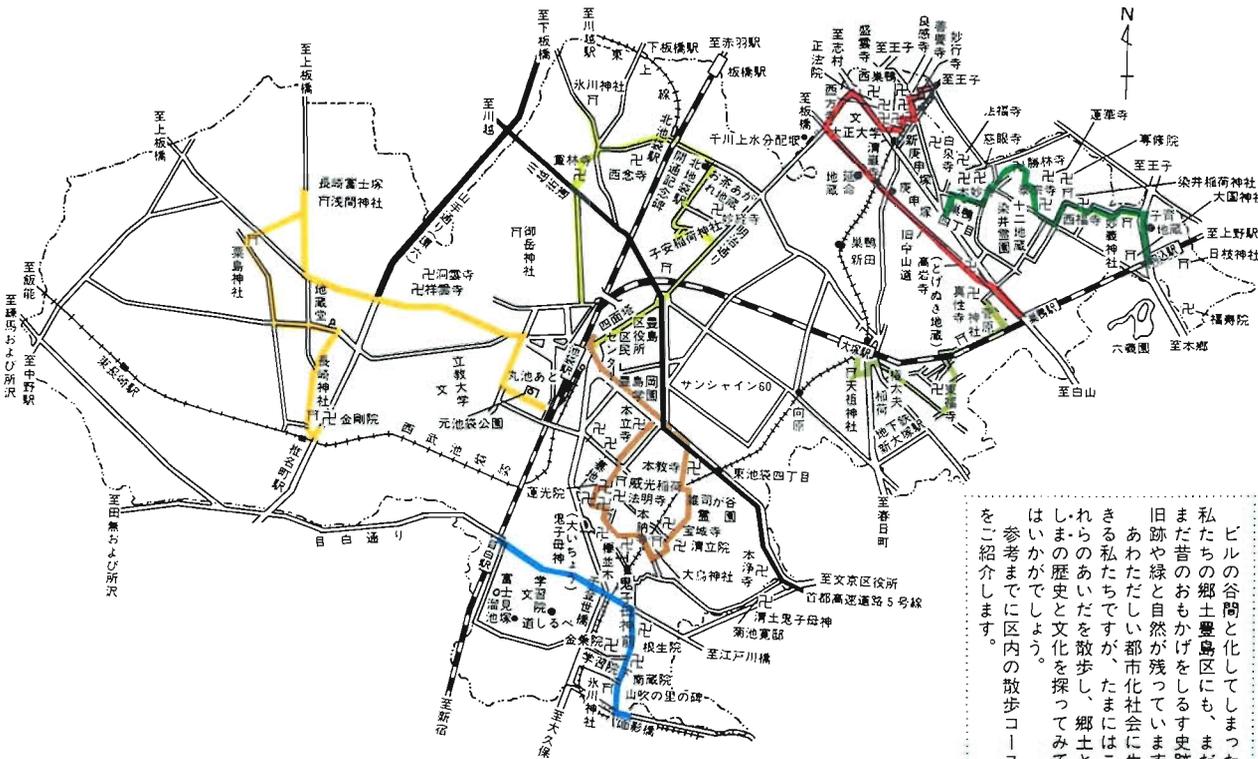
営団地下鉄・有楽町線の営団成増～池袋間が6月24日開通しました。これに先立って23日、営団成増駅で発車式が行われました。ミス豊島区の吉沢典子さんほかミス板橋区、ミス練馬区の3人から運転士と車掌に花束が贈呈されたあと、関係者によるテープカット、試乗が行われました。  
この開通に伴い、区内に要町駅と千川駅が誕生しました。なお、千川駅の出入口は59年夏ごろもう1か所開設され、計4か所となります。



6月6日の豊島体育館での開会式以来、バレーボールやバドミントン・卓球など、10種目の婦人の熱き戦いが区内の各会場できりひろげられています。なかでも25チームが参加したバレーボールは、勝ち抜くことがまさに至難の技で、7月11日の大会最終日まで熱戦が続きます。

## 熱戦！また熱戦！—家庭婦人総合スポーツ大会—

## 豊島区遺跡散歩地図



ビルの谷間と化してしまっただけの郷土豊島区にも、まだまだ昔のおもかげが残っています。あわただしい都市化社会に生きる私たちが、たまにはこころのあいだを散歩し、郷土としまの歴史と文化を探ってみてはいかがでしょうか。  
参考までに区内の散歩コースをご紹介します。

### 散歩コース

	駒込駅—大國神社—子育地蔵—妙義神社—西福寺—染井稲荷神社—泰宗寺—十二地蔵—染井霊園—蓮華寺—勝林寺—滋眼寺—本妙寺
	巣鴨駅—真性寺—高岩寺—庚申塚—延命地蔵—千川上水分配堰—正法院—西方寺—盛雲寺—妙行寺—善養寺—良感寺—西ヶ原四丁目
	大塚駅—天祖神社—権大夫稲荷—東福寺—菅原神社—真性寺
	池袋駅—四面塔—本教寺—雑司が谷霊園—清立院—宝城寺—大鳥神社—本納寺—鬼子母神—法明寺—威光稲荷—本立寺
	目白駅—学習院—千登世橋—宿坂道—金乗院—根生院—南蔵院—氷川神社—山吹の里の碑—面影橋
	池袋駅—四面塔—子安稲荷神社—妙経寺—お茶がれ地蔵—北池袋開通記念碑—氷川神社—重林寺—池袋四丁目(バス停)—池袋駅
	池袋駅—丸池あと—洞雲寺—祥雲寺—長崎富士塚—栗島神社—地藏堂—長崎神社—金剛院—椎名町駅

## 第2回ミス・アゼリア コンテスト (ミス豊島区)

—ミス東京・豊島区予選—

### 応募締切り迫る！



◆応募資格：区内在住または在勤在学の18歳以上25歳未満(昭和58年4月1日現在)の健康で

明るい未婚女性で、1年間豊島区の公的行事に参加できる方  
◆審査：①書類審査→7月12日  
②面接審査→7月17日(日)  
◆コンテスト：7月23日(土)にサンシャインシティ噴水広場で行います。服装は洋服(パンツロン、スラックス、ブーツは除く)に限りません。水着審査はありません。  
◆賞：ミス・アゼリア(1名)には、賞金20万円、グラム・サイパン旅行ご招待ほか。準ミス・アゼリア(2名)には、賞金10万円、グラム・サイパン旅行ご招待ほか。また、参加者全員に

参加賞、推薦者にも記念品をさしあげます。  
◆応募方法：申込書(区役所経済課、出張所およびデパートなどに置いてあります)に必要事項を記入し、7月9日までに「〒170豊島区東池袋1-18の1豊島区役所内ミス・アゼリアの係」へ郵送(必着)するか、またはお持ちください。  
◆主催：ミス・アゼリアコンテスト実行委員会 後援：豊島区、東京新聞、豊島新聞社、大東京祭協賛会  
◆詳細：ミス・アゼリアの係 ☎2451へどうぞ。